

防災委員会だより



2020年 100周年

TOME HIGH SCHOOL



春の避難訓練

「自分の身は、自分で守る」

－アンケート結果－

No.1：第一次避難状況，No.2：第二次避難状況取り組み

低い 1 2 3 4 5 高い

クラス	No.1	No.2
1-1	4. 6 5	4. 6 2
1-2	4. 7 1	4. 7 1
1-3	4. 6 1	4. 5 8
2-1	4. 8 4	4. 8 4
2-2	4. 8 0	4. 7 7
2-3	4. 5 3	4. 5 6
3-1	4. 5 0	4. 4 0
3-2	4. 6 9	4. 6 9
3-3	4. 9 3	4. 8 7
3-4	4. 5 6	4. 5 3

○平均値が全クラスとも高かった。実際に避難する際を想定して、次回の訓練もこの調子で頑張ってもらいたいと思いました。

－生徒感想－

今回の避難訓練では、「真面目に行動できた」「落ち着いて行動できた」という声が多かった。それに加え「災害の危険性を改

めて実感できた」「今後の生活でも身の安全を守るようにする」などの災害への警戒を高められた生徒もいた。しかし、一部の生徒からは、「階段で詰まりなかなか進まない」「第一グラウンドまで遠かった」などの声もあった。実際に災害が起きた場合、焦ってしまう可能性が高い。このようなことが起きないように、避難方法を考える必要がある。

プラス+

⇒先生の指示をきちんと聞き模範的な避難行動ができていた。



[避難訓練の様子]

一委員会メンバー報告一

* 春の避難訓練に対して

- ・校庭に避難するだけでなく、次の行動にも素早く移れていたのがよかったと思う。
- ・静かで良かった。もっと向上できるように頑張ろう。
- ・みな真剣に取り組んでいた。一部走っていた人がいたので慌てないこと。
- ・防災意識を持っている生徒が多く見られた。みな落ち着いて避難できていた。
- ・きちんと避難行動していたので良かった。
- ・この調子で実際に地震が来たら、落ち着いて行動すれば良い。
- ・日々の訓練からしっかりと行い、本当に起こった時のために、真剣に取り組むようにしたい。
- ・スムーズに避難できていて良かったと思う。



[安否確認メール演習の様子]

一ワークシート記入例一

- ① 避難経路の確認はできましたか。本校の第一避難場所はどこですか。
⇒ できました。第1グラウンドです。
- ② 緊急時の注意点は何かですか。
⇒ 『身の安全が第一』です。
- ③ 土砂災害警戒区域はどこですか。何を注意しないとイケませんか。
⇒ 武道館側東部室棟裏山斜面です。近づかないようにする。
- ④ Jアラートで気をつける行動の基本は何ですか。
⇒ 姿勢を低くし、頭部を守る。
- ⑤ 安否確認はできましたか。メール登録は済んでいますか。
⇒ はい。できました。登録は済んでいます。
*メール登録やメール返信で困っている人がいるようです。解決できない場合、防災担当まで申し出てください。

◇◇◇ トピックス ◇◇◇

○ 地震避難の鉄則

ものが、落ちてこない。倒れてこない。移動してこない。
場所に素早く身を寄せ、安全確保

○ 防災情報レベル分け

■ 市区町村が出す警戒レベルで確実に避難しましょう
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に
早めの避難をしましょう

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等	名称:警戒レベル相当情報 発信者:気象庁や都道府県等 内容:河川水位や雨の情報
5	命を守る最善の行動	災害発生情報	名称:警戒レベル相当情報 発信者:気象庁や都道府県等 内容:河川水位や雨の情報
4	危険な場所から全員避難	避難勧告(避難指示(緊急))	防災気象情報(警戒レベル相当情報) 浸水の情報(河川) 土砂災害の情報(崖)
3	危険な場所から高齢者などは避難	避難準備・高齢者等避難開始	
2	ハザードマップ等で避難方法を確認	大雨注意報 洪水注意報	
1	最新情報に注意	早期注意情報	

*「避難勧告等に関するガイドライン」の趣旨を変えずに、より分かりやすい表現にしています。

◇◇◇ 防災委員からの報告 ◇◇◇

1月に防災ジュニアリーダー研修会に行ってきました。全国から高校生が集まり災害について2日間にわたり学んできました。地震や水害など全ての災害について具体的に学べる機会となりました。正直、分からないことばかりでした。防災・減災の学習の必要性を強く感じました。全国から高校生が集うことで、各地で起こりやすい災害についても学べました。災害の発表では、どんな地形でどんな災害が起きるかなど具体的に知ることができました。

防災ジュニアリーダー、防災委員会として生徒の防災意識を少しでも高められるよう頑張っていきたいと思います。



[参加者談]

【今後の予定】**

7月9日(木)6校時に「防災研修」があります。今回は、避難訓練の事後研修として「地震災害緊急時の対応」の学習を行います。また、登米市は台風や大雨による水害が起こりやすい地域でもあります。実際に災害が起きたとき、どのような行動をとれば良いかをよく考えましょう。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対応からグループワークで研修が行えません。個人ワークが多くなると思いますが、しっかり取り組みましょう。

編集後記

先日実施しました「春の避難訓練」について特集しました。避難訓練の必要性を理解していただければ幸いです。

令和2年度登米高校防災委員会 第3学年委員一同